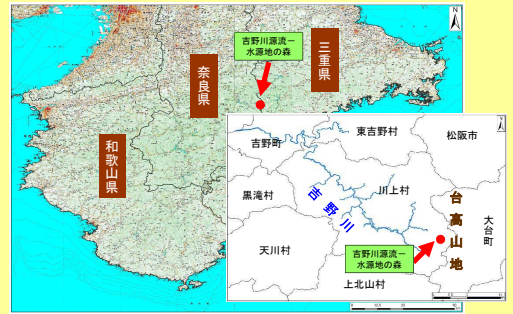




「吉野川源流－水源地の森」の哺乳類

「吉野川源流－水源地の森」保全事業に関する生態調査概要

「吉野川源流－水源地の森」の位置



「吉野川源流－水源地の森」での哺乳類調査の必要性

- 水源地の森には、ほとんど人手が入っていない自然林が残されています。
- 水源地の森にはどのような哺乳類が息しているのでしょうか？

何種類いるのかな？

★森を守るためには、そこで暮らしている生き物について知る必要があります。
そこで科学的なデータを得るために調査を実施しました。

調査の方法

- 調査時期： 2012年 7月と11月
- 調査地点： 尾根(山ノ神尾根)と谷(三之公川沿い)
- 調査方法
 巣箱による調査：木に巣箱をかける。
 カメラトラップ：センサー付カメラを仕掛ける。
 フィールドサイン調査：足跡やフンなどの痕跡(こんせき)を探す。



巣箱による調査



カメラトラップ



フィールドサイン調査

「吉野川源流－水源地の森」の哺乳類リスト

No.	目名	科名	種名	学名
1	モグラ目	モグラ科	モグラ属の一種	<i>Mogera</i> sp.
2	コウモリ目	ヒナコウモリ科	ヒナコウモリ科の一種	VESPERTILIONIDAE
3	サル目	オナガザル科	ニホンザル	<i>Macaca fuscata</i>
4	ネズミ目	リス科	ニホンリス	<i>Sciurus lis</i>
5			ムササビ	<i>Petaurista leucogenys</i>
6		ネズミ科	リス科の一種	SCHURIDAE
7			アカネズミ	<i>Apodemus speciosus</i>
8	ネコ目	クマ科	ツキノワクマ	<i>Ursus hibetanus</i>
9		イヌ科	タヌキ	<i>Neotereutes procyonides</i>
10			キツネ	<i>Vulpes vulpes</i>
11		イタチ科	イタチ	<i>Mustela melampus</i>
12			イタチ属の一種	<i>Mustela</i> sp.
13			アナグマ	<i>Meles meles</i>
14		ジャコウネコ科	ハクビシ	<i>Paguma larvata</i>
15	ウシ目	イノシシ科	イノシシ	<i>Sus scrofa</i>
16		シカ科	ニホンジカ	<i>Cervus nippon</i>
17		ウシ科	ニホンカモシカ	<i>Capreolus crispus</i>
6目		12科		17種

・6目12科17種の哺乳類が確認された。

※「リス科の一種」は、ニホンリスかムササビの可能性があるため、種数にはカウントしなかった。



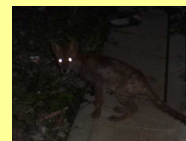
ニホンジカ



アナグマ



ムササビ



キツネ

「吉野川源流－水源地の森」の 哺乳類調査でわかったこと

- ・良好な森林環境であることを示す種が確認された。
(ツキノワグマ・ニホンカモシカ・ニホンザル・ムササビなど)
- ・森林が発達していることが推測された。
(樹上を生活域とするニホンリス・ムササビが比較的多いと推測された)
- ・ニホンジカは多数生息しているが、ニホンカモシカは少ないと推測された。
- ・ツキノワグマが確認された(紀伊半島の本種は絶滅の恐れがある)
- ・ハクビシンが確認された(外来種の可能性がある)。

6

「吉野川源流－水源地の森」の^{1/4} 大切にしたい哺乳類(その1)

ツキノワグマ



奈良県では絶滅が心配されています。

◆分布

本州東北～関東・中部、東中国山地、紀伊山地、西中国山地、剣山(つるぎさん)山系

◆生態

- ・夜行性で、昼間は木にあいた穴や岩の割れ目などで休息する。
- ・食べ物は、植物食傾向の強い雑食で、果実・芽・昆虫・動物の死体など。

7

「吉野川源流－水源地の森」の^{2/4} 大切にしたい哺乳類

ツキノワグマ

◆水源地の森での確認状況

つめ痕を3地点で確認した。

◆水源地の森での生息状況(推定)

- ・つめ痕はいずれも古かった。
- ・クマ糞(だな)※やフンなどの新しい痕跡(こんせき)確認されなかった。

↓
生息数は非常に少ないものと考えられる。

★ツキノワグマはおとなしく、積極的に人を攻撃してくることはありません★

※クマ糞: クマが木の上で実などを食べる時に、身の回りの枝をなぎ倒して重ねた痕跡(こんせき)をさします。

・環境省レッドリストで絶滅の恐れのある地域管轄群(紀伊半島のツキノワグマ管轄群)
・奈良県レッドデータブックで絶滅寸前種



木の幹につけられた
ツキノワグマのつめ痕

8

「吉野川源流－水源地の森」の^{3/4} 大切にしたい哺乳類(その1)

ニホンカモシカ

◆分布

京都府以東の本州、四国、九州。
日本にだけ分布する。

◆生態

- ・低山地～亜高山帯にかけての森林に生息。
- ・食べ物は、植物食で草、木の葉、樹皮、果実など。
- ・単独で生活し、なわばりを持つ。



9

「吉野川源流－水源地の森」の^{4/4} 大切にしたい哺乳類(その2)

ニホンカモシカ

◆水源地の森での確認状況

フィールドサイン: フンを1地点・角研ぎ痕を1地点で確認。

カメラトラップ: 1地点で1回撮影された。

◆水源地の森での生息状況(推定)

確認例が少ない。

↓
生息数は少ないものと考えられる。



カメラトラップで撮影された
ニホンカモシカ

BUSHNELL 11.16.2012 23:51:50

・文化財保護法で特別天然記念物

10

これからの調査の課題

- ◆哺乳類は移動するため、人が近づくと逃げてしまうので、種類の特定がむずかしいものがありました。

水源地の森にいるかもしれないと思われる哺乳類もまだいますが、調査で証拠が得られなかったものは除外しています。この森の姿を明らかにするためにも、調査方法を検討するなどして、充実させていくことが大切です。

11